

京都税理士協同組合ニュース KYOZEIKYO

発行所
京都税理士協同組合
発行人 廣瀬 伸彦
編集人 有田 行雄
〒604-0943
京都市中京区麩屋町通御池上ル
上白山町2 5 8-2
電話(075)222-2311
E-mail kyozei@kyozei.or.jp

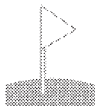


広島市内を走る市電

この電車はかつて京都市内を走っておりました。

編集委員 北尾 剛久

京税協・大同 第37回 4.10.2006 チャリティーゴルフコンペ



お礼の言葉

東山支所 西野 雅博

永い歴史と伝統のある「京税協・大同チャリティーゴルフコンペ」に初参加で優勝の栄冠を授かり、光栄の至りでございます。これもひとえにご同伴いただいた上京支所の南出力利先生、山本矩彦先生、東山支所の佐々木高明先生方の御陰と大変喜んでおります。

私は、ゴルフの折には極力乗用カートに乗らずに歩くことにしておりますので、健康的には大変推奨できるものと信じていますが、反面、精神的には大いに疲れるスポーツであります。特に冬場は、気象条件等も良くありませんから、昨年11月中旬から四ヶ月間ゴルフを休止しておりました。

そして、春のシーズンに備えて3月から打ち込みをはじめましたが、まだまだ内容も良くなく、この大会への参加を躊躇しておりました。結果は、思いによらず、好スタートを切ることができましたが、反省もいっぱいでした。

大会当日は、朝から雨が止むことも無く、冷たさに手が悴む決して良い環境でない中、更に、スタート直後に乗用カートによるトラブルがあり、同伴競技者の



方には大変気の毒な状況にもかかわらず、いやな顔ひとつされるところか笑顔でプレーを続けられたことに大きな感銘を受けました。

私が参加しているゴルフ同好会においては、

- ① 飛距離が自慢の幼稚園
- ② スコアに拘る小学生
- ③ 景色が見えて中学生
- ④ マナーに厳しい高校生
- ⑤ 歴史が判って大学生
- ⑥ 友、群れ集う卒業式

などをモットーに掲げ精進しているところではありませんが、新たな勉強をさせていただきました。

今後ともゴルフや仕事等を通じて、立派な諸先生方との出会いに喜びを感じ、更なる勉強をさせていただきたいと思っております。

結びに当たり、大会運営にご尽力いただきました「京税協、大同生命の社員の皆様方」並びに「役員の方諸先生方」に厚くお礼を申し上げます。



右京支所 芦田 勝博

第37回京税協・京都府支部連・大同チャリティーゴルフコンペにて初優勝させて頂きました右京支所の芦田です。

当日は冷たい風と雨という生憎のコンディションでしたが、ゴルフに風と雨は付きもの。折角の一日、精一杯楽しませて頂きました。

同伴競技者は、園部支所の関本孝一先生、東山支所の志田哲夫先生、下京支所の和田泰行先生という上位常連組の方々です。

ドライバーの飛距離、正確なアイアン、ため息の出るアプローチや、決してショートしないパターンの連続でラウンド中は緊張感とプレッシャーの連続でした。

その結果が今回の成績に現れたのかも知れませんが、ともあれ、スコアを天候やコンディションの所為にされない方々とのラウンドは、仕事にも通ずるものを感じました。本当に有難うございました。

当日は冬に後戻りしたような冷たい雨の中、御世話頂いた先生方や京税協の職員方、大同生命のスタッフの方々に心から御礼申し上げます。

＝各組の入賞者＝

| | 【ウエスト】 | 【イースト】 |
|-----|--------|--------|
| 優 勝 | 西野 雅博 | 芦田 勝博 |
| 2 位 | 久我 文昭 | 清水 郁雄 |
| 3 位 | 竹田 成人 | 田中 健三 |
| 4 位 | 大槻 浩康 | 関本 孝一 |
| 5 位 | 梅景富士夫 | 志田 哲夫 |
| B G | 西野 雅博 | 和田 泰行 |
| B B | 橋本 彰二 | 陸奥田義弘 |

＝団体戦＝

| | |
|-----|---------|
| 優 勝 | 右京支所 |
| 2 位 | 宇治・園部支所 |
| 3 位 | 東山支所 |



うを多

宇治支所
北川 訓史



四条通りの祇園ホテル南側の昔ながらの京都の街並みに、私のとっておきの店「うを多」があります。落ち着いた風情は純日本料理店のようですが、この店はお箸で食べるフランス懐石、ステーキ割烹の店です。一階はテーブル16席とステーキ割烹カウンター7席、二階はゆっくりとくつろげる純和風の座敷で2名より



22名まで入れます。私が一番気に入っているのは、オニオングラタンスープ、牛タンシチューのパイ包み、フランスパンです。いつもパンのおかわりをするので、最近はなくなりかけると程よく出してくれます。私はあまり飲めないのですが、お酒の好きな方は特にワインが美味しいと人気があるようです。お昼も12時～15時ランチが2,000円～

3,000円、ミニ懐石が4,500円で女性に人気があります。夜は17時～22時でコース料金(東山コース)は7,000円～10,000円で先ほどのスープ、シチューに魚貝類のお料理、近江牛フィレ肉の鉄板焼きステーキ、最後に小さいピラフがついています。特別コースは鮑、伊勢海老が出ますがこの東山コースで充分満足されると思います。この店のオーナーは、中央競馬の馬主さんでウォーターで始まる名前の馬の持ち主です。かの有名な武豊をはじめ沢山の騎手や調教師がよく訪れます。コースは出来れば事前に予約を入れて下さい。

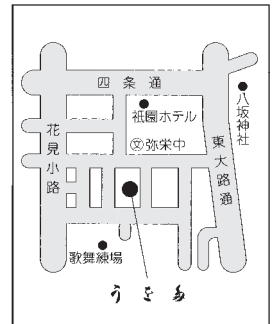
欧風懐石
ステーキ割烹

『うを多』

営業時間 12:00～15:00
17:00～22:00

水曜日定休(日曜・祝日営業)
京都市東山区祇園町南側570-170
電話 (075) 541-4662

ホームページアドレス http://www.geocities.jp/gion_uwota/



よく出してくれます。私はあまり飲めないのですが、お酒の好きな方は特にワインが美味しいと人気があるようです。お昼も12時～15時ランチが2,000円～

てんぷら趣膳 瀬 季

宇治支所
侯野 玲子

木屋町通りを御池から少し上がったところに、今回私がお紹介するてんぷら趣膳「瀬季」があります。ひっそりと据えられた看板…木屋町通りを歩いてきてもうっかり通り過ぎてしまうお客様も多いとか。ビルの1F通路をズイッと奥へ進み扉を開けると別世界。静かな音楽が流れる店内はカウンターが中心で、10席ほどのこぢんまりとした空間で、とても居心地のよい雰囲気に

シース

とっておきのお店

ここでは組合員先生方
お薦めのお店をご紹介します。



あふれています。店内にはお品書きなどは一切ありません。席に腰掛けると程よいタイミングで季節感たっぷりのお料理を次々に出して下さい。メインはてんぷらですが、目の前で頃合いを見計らってご主人が少しずつ揚げて下さるので、熱々を頂くことができます。

ここは、同志社女子高の先輩がご主人とお二人で営んでおられるお店で、開業されて早いもので既に10年以上にもなるそうです。お店に入れば調度品から食器類まで全てにお二人のこだわりを感じることができるでしょう。

私にとって「瀬季」は普段着の「チョコチョコ立寄るお店」というより、おいしい食事とお酒と会話をゆっくり楽しみたい、大切な方をおもてなししたいと思う、まさに「とっておきのお店」なのです。

お酒がかなり？お好きな方でなければ1万円程度で極上のおもてなしを受けて頂けますが、不定休ですので、必ず前もって電話をして下さいますように。

てんぷら趣膳 『瀬 季』

京都市中京区木屋町通御池上ル ア・カーザ木屋町1F
電話 (075) 221-0156
不定休



組合旅行 1 日目

伏見支所 縄田 浩昭

京都を出発するときは、肌寒さも感じるどんよりとした曇り空でしたが、岡山へ到着するときにはすっかり春の陽射しを取り戻して、絶好の旅行日和となりました。岡山到着後、最初に向かった先は、瀬戸大橋を見下ろす高台に立つ「せとうち児島ホテル」。

レストランからは、陽光きらめく瀬戸内海の景色がひろがります。空の宵、海の蒼、島々の緑…、遠く四



国の連山まで見渡すことができます。海の遠い地域で生まれ育った私にとって、ずっと眺めていても飽くことのない景色です。

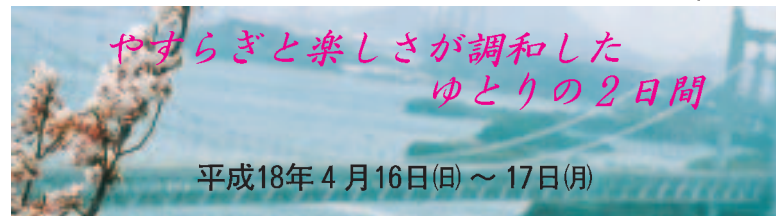
そんな素晴らしい景色を眺めながら、地元、瀬戸内の春の食材がいっぱいの料理を楽しみました。とりわけ、近くにある下津井港特産の蛸を使った蛸飯は、このあたりならではのと思わせるもので、おかわりをされる先生方も多くいらっしゃいました。

昼食後は、日本の塩田王と呼ばれた野崎武左衛門が築き上げた「野崎家旧宅」を訪ねます。約3,000坪という広い敷地に、立派な本瓦葺の母屋や土蔵がいくつ

も立ち並び、また四季の移ろいを感じることができるよう、さまざまな木々が植えられた庭園もひろがります。この壮麗な「庄



屋さまのお家」をみていますと、ほんの少し前まで、日本に塩田なんていう田んぼがたくさんあったこと、またそれにより莫大な財をなすことができたということが、とても興味深く、そして不思議に感じられます。拝観後は、いよいよ宿泊先である玉造温泉へ。バスの心地よい揺れに眠りを誘われながらも、明るくのびやかな山陽から、まだ桜が満開に咲き誇る中国山地を抜け、残雪いただく大山を仰ぎ見ると、車窓の風景を楽しんでいると、あっという間の到着でした。



楽しい宴会

下京支所 志田 育夫



昼の行程がすめば、後は温泉と宴会です。5時すぎに宿に着き、お風呂で疲れとお酒を抜き？（又温泉に入るとなぜかお酒も飲めるし、御飯も食べられますな）6時30分より府下先生方が一同に集まってそれもゆかたで宴会すること

はこの会だけでしょうな。なかなかいいことです。堀田先生の司会で始まり理事長にご挨拶いただき、カンパイがすめば後は無礼講（でもみなさん紳士なのでハダカおどりやイッキはありません）です。

又、安来節も途中で入り一層もりあがりました。

後半は、恒例の支所対抗ゲーム大会です。お酒が入っているので過激なものではないですけれど旅行社さんの巧いのはこびで大いにもりあがりました。なお今年の優勝は左京支所でした。あっという間の2時間半でした。名残おしいけれど中々し、後は各人夜道に日は暮れませぬので思い思いの行動をされたのでしょうか。私はわかりませ

せん。(私はカラオケでした) 楽しい宴会でした。でもお酒たくさん飲みます。(飲めますかな?)



京税協の旅「備前・出雲」

下京支所

小田 良三

讃岐富士 目指し連なる 島並みの

瀬戸大橋は 陽光の中

山笑う 吉備の峠を 越え行けば

伯耆大山 雪溪のこる

春冷えの 松江城下を 舟巡り

樹の間隠れの 天守を望む

浮世絵を 師とすティファニー感動の

ガラス工芸「木洩れ日の森」

うるおい物語

玉造温泉

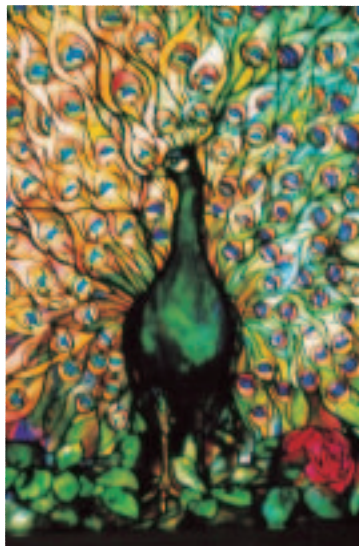
堀川めぐり～ルイス・C.ティファニー庭園美術館

右京支所 福田 敦



2日目、宍道湖産のしじみの味噌汁を朝食で、たっぷりいただき、松江城下の内堀外堀の周遊「堀川めぐり」一艘につき10人が乗船し、16の個性ある橋をくぐって行くも、非常に低い橋もあり、低い所来ると船の天井が下がってきて、全員が頭を低くして、土下座状態になっている様子は、とても滑稽で、まだ風が冷たく肌寒い朝のひとつではありましたが、小泉八雲旧居等、雰囲気のある城下町巡りでした。

つづいて宍道湖畔をバスで少し走り、ルイス・C.ティファニー庭園美術館に到着。有名ブランドティファニーの二代目に生まれた彼の名作が展示されていて迷子になる程大きな美術館であり、なかでも、高さ3メートル、4千枚のガラス片で作られている「鹿の窓」という作品は見ごたえがあり、1時間の自由行動が足りないくらい鑑賞させていただきました。



本当にアッという間の2日間で、お世話いただいた役員の先生方には、楽しい旅行を企画していただき感謝致します。



一泊旅行に参加して (ゴルフ組)

宇治支所 平井 信行

恒例の京税協の一泊旅行に参加、初めての試みで2日目はゴルフ組と観光組に別れてそれぞれ楽しむ事となった。ゴルフ組は朝6時30分にホテルロビーに集合し、大山ゴルフクラブに向け出発。おにぎり弁当の朝食をとり1時間足らずで到着、目の前には残雪の大山が雄大な姿を見せている。天気はすこぶる良く絶好のゴルフ日和だ。予定通り8時にスタート、5組20名の参加である。大山を背にして又は大山に向かってのティーショットは気分爽快(スコアは別にして)私達の組は和気あいあいプレーを終え、風呂で汗を流し車中の人となった。車内で表彰式、植田先生の司会で進行、第1回JTB杯の優勝は江上先生、ベストグロスは関本先生である。優勝者のスピーチに耳を傾けながら車窓の景色を楽しむ。旅行はいいものだ。今後も各地方の名門コースでプレーしたいですね、次回もぜひ参加して下さいとの一言に全員がうなずく。



途中ショッピングとトイレ休憩を取りながらも予定通りの時間に岡山駅で新幹線に乗り替え一路京都へ。天候にも恵まれてイー旅行だった。



俳句

園部支所 樋口 益三
(順風)

玉造温泉

真対ひし残雪豊か伯耆富士
春うらゝ因幡の海はたゆたいて
蟹の身をせゝりつ安来節をきく
春宵の宴どよめくどじょう掬い
花吹雪く松江の城の舟溜り